

審美的金属床

Fデンチャー

従来の金属床の利点とノンクラスプ義歯の利点を合体した理想的な審美的金属床です。

～最高峰の審美的金属床～

① エクセレントFデンチャー

(AIデンチャー+金属床)

材料に使用するAI樹脂(アルティメット樹脂)は、変色しない・折れない・修理が可能な史上最強、世界最強の国産樹脂です。この樹脂を使う事により多くのトラブルを回避出来ます。

この最も耐疲労強度の数値が高いAI樹脂の入れ歯に、金属床をプラスして作成した義歯が**エクセレントFデンチャー**(AIデンチャー+金属床)です。



非結晶樹脂のAI樹脂を使った**エクセレントFデンチャー**は

1. 疲労強度が強い
2. 経年変化による劣化が少ない(耐温水性が強い)



●メタルを入れない設計も可能ですが、見えない部分にメタルを入れる事で、ゆるみに即座に対応できる設計になっています。

●毎日使う入れ歯は雑菌が繁殖します。煮沸消毒できれば数分で綺麗にでき安心です。通常の入れ歯は煮沸消毒できませんが、エクセレントFデンチャーはAI樹脂で出来ていますので煮沸消毒も可能です。2～3分の煮沸で臭いも無くなります。

～部分入れ歯で性能と美しさを兼ねた審美的金属床～

② ナチュラルFデンチャー

(ナチュラルデンチャー+金属床)

「つよくしなやか」な性質を持つエステショットブライトを使った**ナチュラルFデンチャー**は、メタル製のクラスプを使用せずに、患者さんに合った自然で美しい義歯を作ることが可能です。

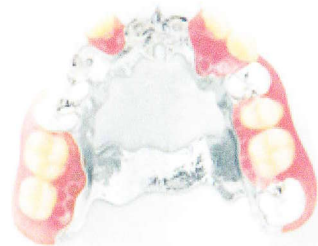


裏側の見えにくい部分に金属床をプラスし、審美性と強度をあわせ持った入れ歯で、見た目を気にされる患者さんの審美的要求にも応えることができます。

使用するポリエステル系樹脂エステショットブライトはつよさとしなやかさをあわせ持った新しい素材です。

患者さんへの安全性を考慮した生体にやさしい材料で出来ています。また、医院で修理・調整を行います。

変色や臭いの原因となる吸水性に配慮し、低吸水性の素材でできていますので長期間美しさを保つことができます。



～少数歯欠損(中間欠損2～3歯)のための審美的部分義歯～

③ AIシンプルデンチャー

(AIデンチャー)

少数歯欠損(中間欠損2～3歯)のための**審美的義歯がAIシンプルデンチャー**です。

数々の樹脂の中で最も耐疲労強度の数値が高いAI樹脂(アルティメット樹脂)



「金属床」とは…

入れ歯の主要部分を金属で作った入れ歯です。保険の入れ歯で使われるレジン(プラスチック)に比べて丈夫な素材である金属を使うため、快適で、たわまず、丈夫な入れ歯を作ることが可能になります。金属ならではの薄い仕上げは違和感を少なくし、お口の中を広く感じさせ、熱の伝わりの方良さで一層おいしく食事を楽しむことができます。

Fデンチャーは、金属床と樹脂の床を合わせて作成した、強さと審美性をあわせ持った入れ歯です。

一口に審美的金属床といってもたくさんの種類があり、使われる材料もさまざまです。材料の樹脂によっては給水して劣化し、表面が柔らかくなり爪でも引っ掻き傷が出来るほどになったり、破折したり、変色することもあります。

そういったことを避けるために、福島歯科医院は吸収率の小さい、患者さんに長く使ってもらえる修理可能な材料の義歯を採用しています。